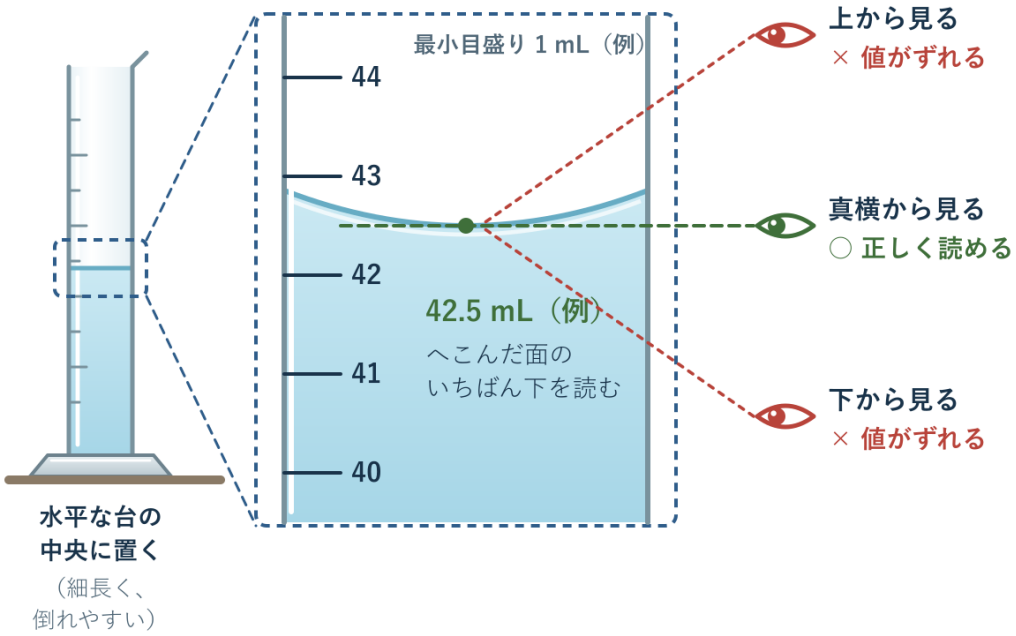
メスシリンダーと電子てんびんの正しい読み方

体積と質量を正しくはかるには、どこを見て、どう読めばよいのだろう

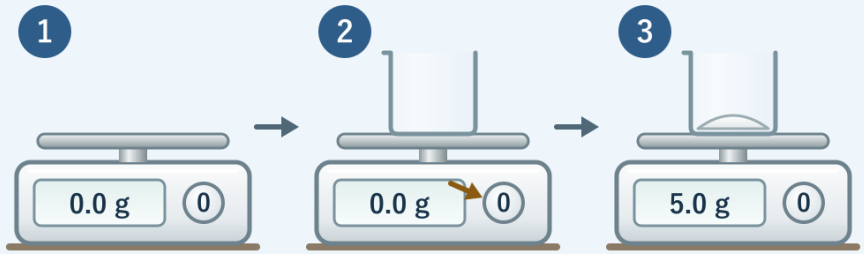
メスシリンダー：液面の読み方



目の高さを液面にそろえ、最小目盛りの10分の1まで目分量で読む。

水はガラスのかべに沿って少し上がるので、液面のまん中がへこむ。

電子てんびん：容器の分を除いてはかる

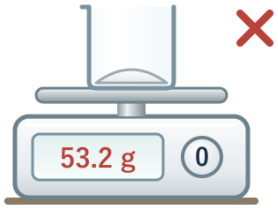


水平な台に置き、
電源を入れる

**容器をのせてから、
表示を0にする**

薬品を少しずつ
のせる

よくない例



容器をのせる前に0にしたまま、
容器に薬品を入れてはかった。

**→ 容器の質量（例：48.2 g）まで
入ってしまう。**

気をつけること

ガラス器具は倒したり落としたりしない。割れたらさわらず、すぐ先生に知らせる。

薬品は皿に直接のせず、薬包紙や容器を使う。はかれる最大の質量をこえる物をのせない。

※ 模式図。目盛りと数値は例。器具の形やボタンは製品で違う。完全な操作手順ではない。授業では先生の指示で確かめる。